

しんば賀津也と歩む会 NEWS ニュース

平成16年10月1日発行

VOL.5

15,000部発行

ごあいさつ

皆様の絶大なご支援で当選させて頂いた2001年の第19回参议院選挙から3年が経過致しました。任期6年の折り返しを迎えた今日、皆様方の変わらぬご支援とご理解のおかげで、日々充実した政治活動を続けさせて頂いていることに心より感謝とお礼を申し上げます。

また去る7月11日には、私と表裏の関係になる新人の「藤本ゆうじ」さんを当選させて頂きました。全国47の都道府県選挙区で最後の当選確定者となる激戦でしたが、皆様のご支援で県下36万9,194人の有権者からのご支持を頂いたことに心から感謝申し上げます。これからは、二人で力をあわせて国のため静岡のために全力で働いてまいります。

私は当選以来、我が国の国益を直接左右する外交防衛委員会などで、日本-中東外交の重要性や、安定供給と長期的視野に立脚したエネルギー政策の必要性、不安定化する国際情勢の中で有事の際の「国民保護法制」の問題などを自らの最重要テーマとして全力で活動してまいりました。国内問題では年金改革を訴えると同時に、“予算偏重”の衆議院に対し、我々参议院は民間企業同様に「決算」を重視すべきであるとの理念から、決算委員会などの現場で税金の無駄遣いをなくし納税者の立場で国政をチェックすることを心がけてまいりました。

参议院がしっかりすれば日本は間違いなく変わります。二院制の本来の機能を十分に発揮し、民主党が「政権交代」を実現することで日本の政治を国民の手に取り戻すことができると確信しております。

地元においてもこの度、民主党静岡県連の幹事長の大役を仰せつかりました。皆様方のより大きな期待と信頼に応えるべく、私も日々研鑽に励んでまいりますので、今後ともご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



参议院議員 榛葉 賀津也

ごあいさつ

しんば賀津也と歩む会の皆様、こんにちは。

先の参议院選挙において、民主党は自民党を上回る議席を得たことで、次の総選挙において必ず政権交代し、国民の手に政治を取り戻すという重い責任を負いました。

この十年間、政権交代ある政治、自民党に代わり日本政治の本流を担う政党づくりをひたすら目指してきた私にとって、民主党がここまで育ったことは本当に感慨深いものがあります。私の使命は民主党代表として、多くの先輩、仲間の協力を得て、これからの二年間に民主党を政権を担う政党に育て上げることです。一人ひとりが覚悟を決めて本気になって、そして全員が一致協力しなければ政権交代はないと考えなければいけません。

榛葉議員が更なる飛躍を遂げられるために、また民主党躍進のために、地元の皆さんの更なるご支援を私からもお願い申し上げます。



民主党代表 衆議院議員 岡田 克也

『しんば賀津也と歩む会』の皆様、7月の参議院選挙ではたいへんお世話になりました。知名度ゼロの藤本祐司が当選できましたのも、榛葉議員をはじめ、歩む会の皆様のご支援の賜物と感謝致しております。参議院選挙の結果、民主党の勢力は拡大し、一步政権交代に近づきました。官僚に頼らない真の国民主権の政治、既存の枠組にとられない新しい政治の誕生も目前です。

さて、私は、総務委員会と沖縄・北方特別委員会に配属されました。総務委では、地方主権の確立に向け、国と地方の新たな関係作りを目指します。沖縄・北方特別委は、榛葉議員が理事として中心的役割を担っています。早速榛葉議員のご配慮で9月15日～17日には委員会派遣で北海道を訪問させて頂きました。

今後も皆様の期待に添うよう全力を尽くす所存ですので、皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。



参議院議員 藤本 祐司

『しんば賀津也と歩む会』

活動報告

2/13(金)	青年部 座談会
2/14(土)	静岡市 座談会
2/22(日)	第3回総会・国政報告会
3/6(土)	袋井市 座談会
3/20(土)	中東トークライブ 静岡市
4/10(土)	細江町 座談会／支部設立
4/11(日)	蒲原町・富士川町 座談会
6/18(金)	佐久間町 座談会／支部設立
6/19(土)	水窪町 座談会

3月20日(土) 中東トークライブ
pissaway (静岡市)

静岡市にあるカフェ「pissaway」において、20代前半の若者を中心に「中東トークライブ」を開催しました。中東パネル写真を掲示しイスラエル料理をつまみながらのトークライブは、聖書や宗教観・イスラエルの歴史にも触れ、参加者全員がとても興味深く聞き入っていました。中東にテーマを絞った今回の企画を今後も続けていきたいと思っています。



榛葉議員を囲んでの座談会を県内各地にて実施中。各地区、グループによって様々なスタイルでの座談会が行われています。小人数でも構いませんので、榛葉議員と語り合いたい方は、ぜひ事務所までご連絡下さい。

県下各地

支部拡大にご協力ください

『しんば賀津也と歩む会』も発足4年目を迎えました。今年度の目標として掲げた『会員拡大と市町村支部設立』のこれまでの成果として“下田市支部”“細江町支部”“佐久間町支部”の新支部が設立しました。各支部独自の企画、活動を行っていききたいと思います。今後も県下くまなく組織の拡大を図ってまいりますので、皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。



静岡市支部



細江町支部



佐久間町支部



下田市支部



* 民主党静岡県連 幹事長に就任!! *

8月29日(日)に行われました、「民主党静岡県総支部連合会 第7回臨時大会」にて、民主党静岡県連 幹事長に就任しました。



活動報告

流れの早い毎日です。

2004年の四分の三を振り返っただけでも、国会では年金法案、有事法制、参議院選・・・と、国の形を決める節目が幾つもありました。榛葉は、大きな流れとクロスしつつ、ダイナミックに国内・国外を駆け巡っています。国会会期中(1月～6月)は委員会質問を中心に法案審議、選挙後の短い夏は視察のラッシュです。インプットをしながらアウトプットを求められる、そんな忙しい状況にありながらも、持ち味である目線の低さと真っ直ぐな情熱をもって、皆様から託された責務を果たすべく、毎日活動しています。

シリア視察

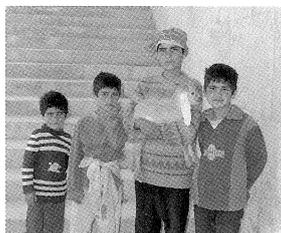
4月29日～5月5日

中東を見るもうひとつの眼鏡

中東に強い榛葉にとって、シリアは特別な国でした。なぜかという、シリアとイスラエルは準戦時下にあるため、訪イスラエル経験のある外国人は基本的にシリアへの入国を禁止されているからです。強烈だった印象を榛葉の言葉で・・・



「今回のシリア訪問は私にとって数多くの教訓と計り知れない経験を与えてくれた。中東のコインの片側だけを見てきた自分自身に気が付けたことは私にとって大きな収穫であった。が、それ以上にシリアにおける開発援助の「現場」を見て、そこで汗を流している多くの日本人に出会い、政治家による外交にはないダイナミズムやダイバーシティ(多様性)、そして“しなやかさ”に触れることができたことが、何よりの経験となった。



無論問題も少なくない。だからこそ、我々国の議員を含め、それぞれの者が、それぞれの分野で自らの役割を更に検証し、進化させる努力が求められるのは言うまでもない。」(「シリア・レポート」《ホームページに掲載》より)

本会議質問

6月14日

民主党を代表して
有事法制賛成討論に立つ

参議院本会議において、今年の通常国会の主要課題であった「有事法制」(10法案3条約という前代未聞の分量の法案でした)の賛成討論に立ちました。ここぞ、という重要な場面で頼りにされるような政治家に着実に成長しつつあります。



北方領土視察

7月22日～29日

解決こそが政治の責任!

沖縄と北方領土は、今、民主党の「次の内閣」沖縄北方問題担当総括副大臣を拝命している榛葉にとって力を発揮する場。党の方針づくりの議論に参加し、委員会でもトップで質問をしています。



写真は国後島をビザなし渡航で訪問したときの榛葉のカメラより。日本人の元島民の平均年齢は70歳を超える一方で、新たに島



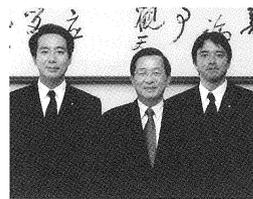
で生まれるロシア人の命は増え続けています。沖縄の基地問題、北方領土・・・日本にとって、し残した宿題のような両者は、政治の役割は問題を「解決」していくことに尽きる、という原点を突きつけています。

台湾視察

8月9日～11日

“親中”と“親台”は両立しうる

外交の専門家として党内でも評判の榛葉。民主党「次の内閣」前原誠司外務大臣(当時)らと共に、民主党に期待する台湾政府の企画で台北を訪問しました。写真は台湾のリーダー陳水扁総統(中央)と前原議員(左)。



これまでは、日本の政治家も“親中国”か“親台湾”かで分けられていましたが、これからの外交は従来の単純な区分を乗り越えたところで、各国が己の「国益」と世界の平和共存のためにどうスピーディーに動くかという時代。大物政治家と相次いで会談する中で、政治家としての決意と志を新たにす訪問となりました。

ピース・キッズ・サッカー

8月

継続こそ力!
今年の夏も開催

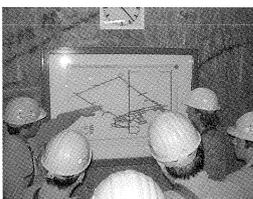
イスラエルとパレスチナと日本の子供たちが一緒に日本でサッカーをする、というプロジェクトです。本国ではイスラエルとパレスチナの子供は生活空間が全く異なり、一緒に過ごすことはほぼ不可能です。そんな中、榛葉は大会の特別顧問として昨年に引き続き、与野党を超えたすべての国会議員に支援をお願いして歩きました。地道な活動ですが、次世代を担う子供たちが、中東和平への種になってくれることを願ってやみません。

エネルギー事情欧州視察

8月19日～27日

国家戦略の必要性を痛感

今回、電力総連の皆さんのアレンジで訪問させて頂いたフランスとドイツは、目的と手段が非常に明確な電力政策を推進しています。フランスは「二酸化炭素の排出削減」を最優先目標とし、原子力と水力が発電電力量の99%を占めています。かたや、ドイツは対照的に「脱原子力政策」を打ち出しています。



「原子力政策に代表される諸問題を電力会社に押し付けるのではなく、国家の安全保障を視野に入れた長期的なエネルギー



の国家戦略のビジョンを、“政治”が覚悟と責任を持って示すべきだと痛感した。」(「ウィークリー・コラム」《ホームページに掲載》より) 大変有意義な視察になったことをこの場を借りて御礼申し上げます。

賀津也の部屋

現在こんな活動しています (H16.9.15現在)

所属委員会 外交防衛委員会 理事
 沖縄及び北方問題に関する特別委員会 筆頭理事
 イラク・武力事態特別委員会 委員

党 職 「次の内閣」沖縄北方問題担当総括副大臣
 参議院国会対策委員会 副委員長
 参議院政策審議会 副会長
 男女共同参画委員会 委員長代理
 民主党拉致問題対策本部 事務局次長
 静岡県連 幹事長

委員会でこんな質問しました (H16.1~9)

- 外交防衛委員会 【理事】
 - ・3月24日 外務省・防衛庁予算の問題点指摘
 - ・4月20日 児童ポルノ規制条約、戦場で児童兵を守る条約の国内政策提言
 - ・4月27日 自衛隊がインド洋で米艦船へ燃料補給を続けていることの問題点指摘
 - ・5月18日 たばこ規制条約、ユネスコ無形文化遺産条約の国内政策提言
 - ・5月27日 政府の北朝鮮問題対応に関する問題点指摘
- 沖縄及び北方問題に関する特別委員会 【筆頭理事】
 - ・3月25日 沖縄振興政策と北方領土問題全般の問題点と政策提言
 - ・9月 7日 米軍ヘリ墜落事故における米国と政府対応の問題点追及
- イラク・武力事態特別委員会 【委員】
 - ・2月 6日 自衛隊のイラク派遣の国会承認に関する法的問題点指摘
 - ・4月 5日 イラク問題のパレスチナ問題への影響と政策提言
 - ・5月28日 有事法制10法案3条約の法的問題点指摘
 - ・6月 2日 有事法制について非核三原則の観点から政策提言
- 予算委員会 (第159国会までの任期)
 - ・3月19日 ミサイル防衛システム導入の問題点などを追及

国後の地を踏んで

7月22日から1週間、北方領土の国後島を「ビザなし渡航」で訪問した。今から150年前、黒船のペリーに次いで、ロシアのプチャーチンが下田に来航し、1855年「日露通好条約」を結んだ。この条約で、下田・函館・長崎の開港と共に、日露間の国境がはじめて公文書として記された。国境はウルップ海峡を挟んで択捉島以南を日本領、ウルップ島以北をロシア領とすると…。

以来、択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる“北方領土”は、日本人が父祖伝来の地と受け継いできている日本固有の領土なのだ。しかし、1945年8月9日、当時のソ連はまだ有効であった「日ソ中立条約」を無視し、対日参戦をし、わずか1ヶ月で北方四島を占領してしまった。歴史的にも国際法上も日本に違反はない。我が県の下田が原点の領土問題。正しい歴史を子供たちには伝えたい。



ロウソク岩にて

「2004 政治セミナー」のご案内

この秋、静岡市にて
 しんば賀津也「2004 政治セミナー」を
 開催します。
 ご参加をお待ちしております。

日時 2004年11月22日(月) 午後6時開場 午後7時開演
講師 渡部恒三 衆議院議員(前衆議院副議長)／蓮 舫 参議院議員
会場 ホテルセンチュリー静岡 5F センチュリールーム
 静岡市南町18-1(静岡駅南口前) TEL.054-284-0111
会費 10,000円

※軽食をご用意しておりますが、このセミナーは講師をお迎えしての講演会ですので、酒類等は用意してごさいませんので予めご了承ください。
 ※この催物は政治資金規正法第8条2に規定する政治資金パーティーです。



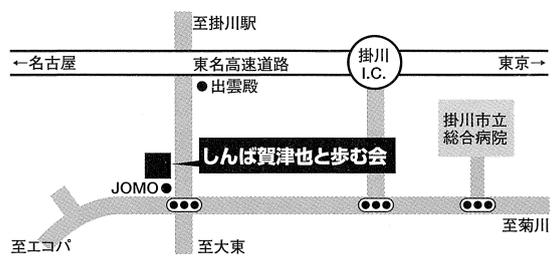
首長も議員も立候補時、「皆様の声を聞き政治に取り組みます」。一期待するぞー
 「何分にも広い選挙区。党の役職地元へはなかなか帰れません」一本音一
 小欄の開設が一方的活動ニュースから一応援者からの声が国会の場へ届けば一目的達成一 菊川町 米山明生

トークライブで会った国会議員としての榛葉さんは熱く、面白く、でも真面目な方でした。
 国会議員という言葉のイメージをいい意味で裏切ってくれました。
 行動力ある、でっかいアニキのような榛葉さんに声援と感謝を送りたい。 静岡市 平松あらた

編集後記

各地域で、いろいろな活動が展開され、皆様のご支援を実感!ありがとうございます。今回の歩む会ニュースより、皆様からの生の声を掲載したく、コーナーを設けました。本紙へのご意見・ご要望、また榛葉議員への激励の言葉など、どしどしお寄せください。もっと身近な歩む会ニュースを作るよう努力してまいります。
 (編集委員一同)

「しんば賀津也と歩む会」会員募集中! わたしたちと一緒に榛葉賀津也の政治活動を支えていただける方を募集しています。詳しくは事務所までお問い合わせください。



発行者 **しんば賀津也と歩む会**
 〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356
 E-mail: go@k-shimba.com

<http://www.k-shimba.com>

発行責任者: 会長 松下知生
 しんば賀津也と歩む会NEWSのお問合せは、榛葉事務所・事務局 市野まで